

【キャンプ砂防in利根川】 & 【砂防公開講座】実施報告！

★キャンプ砂防とは？

全国の大学生を対象に、砂防の現状を実際に体験出来る場を提供し、問題点や活性化の支援のあり方、防災支援のあり方等を学んでもらう機会として、平成8年度から実施しています。

★砂防公開講座とは？

土砂災害、地すべり、火山災害から暮らしを守る、国際語『SABO』を肌で感じる公開講座を平成8年度から実施しています。

今年は千葉から2名、三重から1名の大学生が参加
四日間で長野原、榛名、万場、片品管内を体験

1783年の浅間山噴火による「土石なだれ」が直撃した嬬恋村鎌原地先の鎌原観音堂を見学



稼働中の工事現場を見学し、積極的に現場の技術者へ質問していました



大沢川第二砂防えん堤の現場にて



今年は16名の方に参加をいただきました！

浅間山の火山活動に対する調査研究やその歴史について講義を受けました



軽井沢町：東大地震観測所にて

住民の生活を守る赤羽根沢砂防えん堤の前で記念撮影



長野原町：赤羽根沢にて

【参加者の方の感想】(一部抜粋)

- ・詳細な説明をもらい、新たに災害の恐ろしさを感じました。
- ・大変充実した、中身の濃い講座でした。

★ 総合地震防災訓練実施 ★



有事の際、迅速に防災活動が出来るよう、職員一同頑張っています！

●利根川水系砂防事務所では、9月3日に地震による被害想定を行い、情報伝達から復旧対策の立案まで、本番さながらの防災訓練を実施しました。

利根川水系砂防事務所では、ホームページ
<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonesui/>
で浅間山・草津白根山の監視映像をリアルタイムで見ることができます

出張所のご近所



全国的にも有名な「草津温泉」
草津温泉を守る砂防えん堤もあるんですよ！

「平成21年8月11日 駿河湾を震源とする地震」に伴い TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)が派遣されました

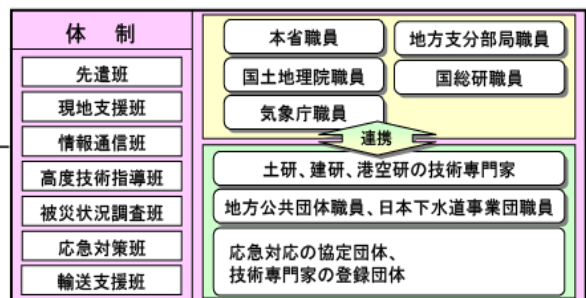
TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)とは

大規模自然災害が発生し、または発生するおそれがある場合において、被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に対する技術的支援を円滑かつ迅速に実施するため、平成20年度に国土交通省に創設されたものです。

活動内容

- 全国の地方支分部局職員等が本省の総合調整により活動
- 国が主体的に緊急調査を実施
- 関係機関と連携して必要な緊急応急対策を実施

- 被災状況調査
災害対策用ヘリコプター、
情報通信、踏査
- 災害危険度予測
- 対策の企画立案
- 技術レベルの充実・強化の
ための検討等
- 応急対策 等



利根川水系砂防事務所では、緊急点検のためTEC-FORCE隊(緊急災害対策派遣隊)5名を派遣し、平成21年8月15日任務を終え、全員無事に帰還しました。長野原出張所からは技術係長を派遣し、現地において土砂災害危険箇所等の点検を行いました。



点検概要

- 1) 点検期間
平成21年8月12日から平成21年8月15日まで(4日間)
- 2) 点検範囲
平成21年8月11日に発生した駿河湾を震源とする地震で、震度6弱を観測した静岡県伊豆市の土砂災害危険箇所等について、799箇所の点検を実施しました。そのうち関東地方整備局で206箇所(利根砂防班61箇所)の点検を実施しました。

点検結果

	A	B	C	計
TEC-FORCE全体	0	12	787	799
関東地方整備局	0	1	205	206
利根砂防班	0	0	61	61

危険度ランク
A: 直ちに緊急措置、応急対応が必要
B: 第2次調査後、対応を決めるもの
C: 緊急性の低いもの

利根砂防班の点検箇所は全箇所C判定「緊急性の低いもの」という点検結果でした。

緊急点検は、地震発生後における降雨等による**二次的な土砂災害の防止**のため、**人的被害が予想される土砂災害危険箇所**について、**対策の必要性の有無**について現地確認し判定するものです。